

学校教育目標	「だれもが笑顔になる学校」 ○自ら学び、表現する子 ○認め合い、協力して行動する子 ○すすんで体を整える子	ビジョン	【目指す学校像】	「だれもが笑顔になる学校」 ○ひとりぼっちにしない教育 ○未来に向かってチャレンジする教育
			【目指す児童・生徒像】	○自ら学び、表現する子 ○認め合い、協力して行動する子 ○すすんで体を整える子
			【目指す教師像】	○子供第一主義で行動する教師 ○子供の「人間モデル」としての教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	児童が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら行う、主体的・対話的な学びの実現。	教員一人一人が課題意識をもって主体的に取り組む校内研究を行うことで、授業力の向上を図る。	教員それぞれが抱える課題について小グループで検証することで、より主体的な授業改善を図る。	4 全グループで授業公開を伴う授業改善に取り組んだ。		4 国語・算数の学力調査において5学年以上で前年度よりプラス					
				3 1グループを除いて、授業公開を伴う授業改善に取り組んだ。		3 国語・算数の学力調査において4学年以上で前年度よりプラス					
				2 2グループを除いて、授業公開を伴う授業改善に取り組んだ。		2 国語・算数の学力調査において3学年以上で前年度よりプラス					
				1 3グループを除いて、授業公開を伴う授業改善に取り組んだ。		1 国語・算数の学力調査において前年度よりプラスが2学年以下					
				4 8割以上の授業で児童主体の個別最適な学習を実践した。		4 児童アンケート「進んで学習に取り組む」90%以上					
				3 7割以上の授業で児童主体の個別最適な学習を実践した。		3 児童アンケート「進んで学習に取り組む」80%以上					
				2 6割以上の授業で児童主体の個別最適な学習を実践した。		2 児童アンケート「進んで学習に取り組む」70%以上					
				1 6割未満の授業で児童主体の個別最適な学習を実践した。		1 児童アンケート「進んで学習に取り組む」70%未満					
				4 全学年で計画通り実施した。		4 児童アンケート「授業内容が分かる」90%以上					
				3 5学年以上で計画通り実施した。		3 児童アンケート「授業内容が分かる」80%以上					
				2 4学年以上で計画通り実施した。		2 児童アンケート「授業内容が分かる」70%以上					
				1 3学年以下で計画通り実施した。		1 児童アンケート「授業内容が分かる」70%未満					
豊かな心	自分と共に他者を大切にす態度や、社会の一員であるという自覚と規範意識の育成。	自発的に挨拶をする態度を養い、挨拶が自然に通い合う関係をつくる。	ふれあい月間で挨拶運動を実施する。年度内で3回学校生活目標に挨拶を取り上げ、挨拶指導の強化を図る。	4 全教員が日常的に指導した。		4 児童アンケート「自分からあいさつ」が80%以上					
				3 90%以上の教員が日常的に指導した。		3 児童アンケート「自分からあいさつ」が70%以上					
				2 80%以上の教員が日常的に指導した。		2 児童アンケート「自分からあいさつ」が60%以上					
				1 80%未満の教員が日常的に指導した。		1 児童アンケート「自分からあいさつ」が60%未満					
				4 全教員がガイドラインを活用し、実践に活かした。		4 児童アンケート「落ち着いて安心して生活」が80%以上					
				3 90%以上の教員ガイドラインが活用し、実践に活かした。		3 児童アンケート「落ち着いて安心して生活」が70%以上					
				2 80%以上の教員がガイドラインを活用し、実践に活かした。		2 児童アンケート「落ち着いて安心して生活」が60%以上					
				1 80%未満の教員がガイドラインを活用し、実践に活かした。		1 児童アンケート「落ち着いて安心して生活」が60%未満					
				4 全教員が日常的に情報共有を行った。		4 児童アンケート「いじめは許さないこと」が90%以上					
				3 90%以上の教員が日常的に情報共有を行った。		3 児童アンケート「いじめは許さないこと」が80%以上					
				2 80%以上の教員が日常的に情報共有を行った。		2 児童アンケート「いじめは許さないこと」が70%以上					
				1 80%未満の教員が日常的に情報共有を行った。		1 児童アンケート「いじめは許さないこと」が70%未満					
健やかな体	自ら体を整え、健全な生活を築こうとする児童の育成。	元気アップガイドブックの運動内容を参考にして、児童の体力向上を目指す。	休み時間や朝の時間を活用し、元気アップタイムを実施する。	4 全校児童が参加した。		4 体力テストの結果が4学年以上8項目中4項目で都平均以上					
				3 90%以上の児童が参加した。		3 体力テストの結果が4学年以上8項目中3項目で都平均以上					
				2 80%以上の児童が参加した。		2 体力テストの結果が4学年以上8項目中2項目で都平均以上					
				1 70%以上の児童が参加した。		1 体力テストの結果8項目中1項目で都平均以上が4学年未満					
				4 全学級で記録と振り返りを行った。		4 児童アンケート「健康について学び理解している」80%					
				3 90%以上の学級で記録と振り返りを行った。		3 児童アンケート「健康について学び理解している」70%					
				2 80%以上の学級で記録と振り返りを行った。		2 児童アンケート「健康について学び理解している」60%以上					
				1 70%以上の学級で記録と振り返りを行った。		1 児童アンケート「健康について学び理解している」60%未満					
				4 全学級で指導・活用した。		4 児童アンケート「安全を理解し生活」80%					
				3 90%以上の学級で指導・活用した。		3 児童アンケート「安全を理解し生活」70%					
				2 80%以上の学級で指導・活用した。		2 児童アンケート「安全を理解し生活」60%以上					
				1 80%未満の学級で指導・活用した。		1 児童アンケート「安全を理解し生活」60%未満					
輝く未来	人間関係調整力と自己有用感をもち、積極的に他者と関わろうとする児童の育成。	様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら自己実現を図ったり、よりよい人間関係を形成したりできるようにする。	児童が自主的に参画できるように、「特別活動 大人の10の流儀」を意識させる。	4 全教員が意識し、実践に生かした。		4 児童アンケート「学級活動や行事で力を発揮できた」90%以上					
				3 90%以上の教員が意識し、実践に生かした。		3 児童アンケート「学級活動や行事で力を発揮できた」80%以上					
				2 80%以上の教員が意識し、実践に生かした。		2 児童アンケート「学級活動や行事で力を発揮できた」70%以上					
				1 60%以上の教員が意識し、実践に生かした。		1 児童アンケート「学級活動や行事で力を発揮できた」70%未満					
				4 80%以上の児童が楽しく参加し、協力して取り組んだ。		4 児童アンケート「行事の満足度」80%以上					
				3 70%以上の児童が楽しく参加し、協力して取り組んだ。		3 児童アンケート「行事の満足度」70%以上					
				2 60%以上の児童が楽しく参加し、協力して取り組んだ。		2 児童アンケート「行事の満足度」60%以上					
				1 60%未満の児童が楽しく参加し、協力して取り組んだ。		1 児童アンケート「行事の満足度」60%未満					
				4 90%以上の児童が集団をよりよくする話し合いに参加した。		4 児童アンケート「話し合いを通し目標達成した」80%以上					
				3 80%以上の児童が集団をよりよくする話し合いに参加した。		3 児童アンケート「話し合いを通し目標達成した」70%以上					
				2 70%以上の児童が集団をよりよくする話し合いに参加した。		2 児童アンケート「話し合いを通し目標達成した」60%以上					
				1 70%未満の児童が集団をよりよくする話し合いに参加した。		1 児童アンケート「話し合いを通し目標達成した」60%未満					